

国道112号 やまがた なかやま 山形中山道路  
計画段階評価  
第1回 説明資料

国土交通省 東北地方整備局

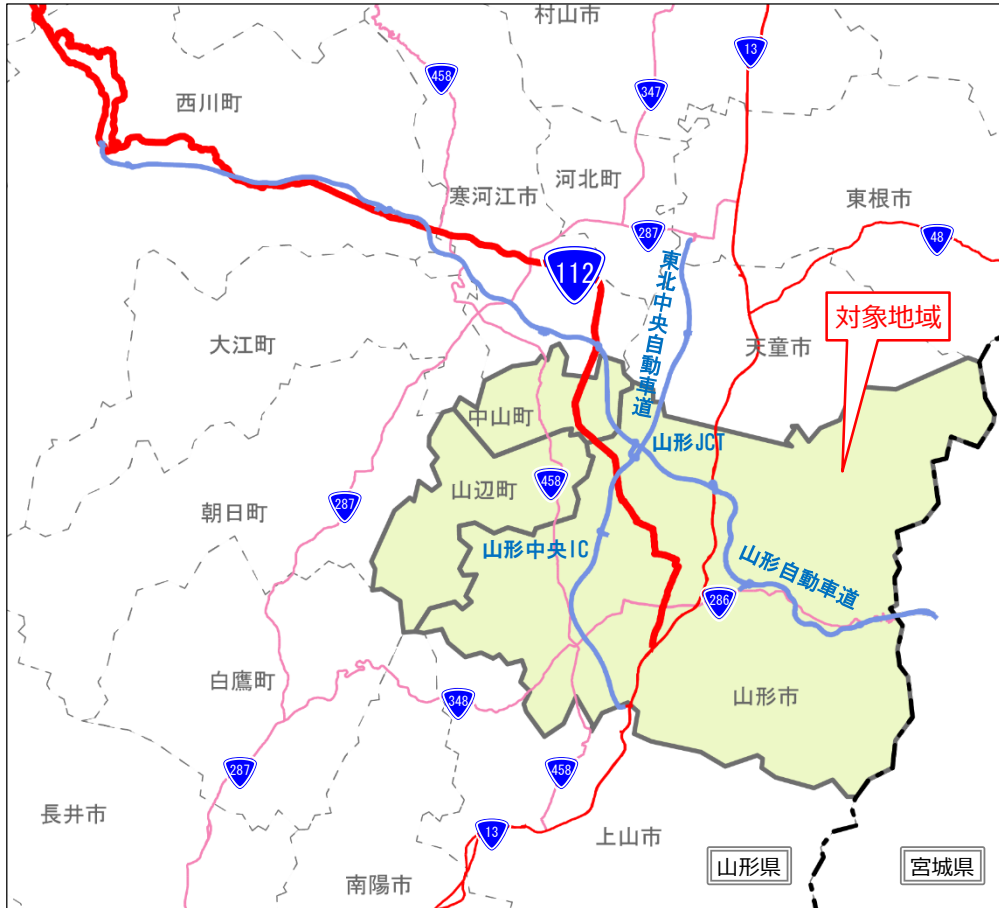
平成29年3月7日

<b>1. 評価対象区間</b>	・・・	<b>2</b>
<b>2. 地域の現状と課題</b>	・・・	<b>4</b>
<b>3. 道路交通の状況と課題</b>	・・・	<b>9</b>
<b>4. 地域に配慮すべき事項(自然環境)</b>	・・・	<b>13</b>
<b>5. 政策目標の素案(地域、道路交通の課題とその要因)</b>	・・・	<b>14</b>
<b>6. 地域の将来像との整合</b>	・・・	<b>15</b>
<b>7. 政策目標の案(整備方針の検討)</b>	・・・	<b>16</b>
<b>8. 意見聴取方法(案)</b>	・・・	<b>17</b>
<b>9. 今後の計画段階評価のすすめ方(案)</b>	・・・	<b>22</b>

# 1. 評価対象区間

- ◆ 計画段階評価対象区間(以下、「対象区間」)は、山形市、山辺町、中山町の1市2町で構成(以下、「対象地域」)され、人口は合計約28万人。
- ◆ 対象地域は、縦断方向の東北中央自動車道と横断方向の山形自動車道が、山形JCTで接続する交通の要衝である。

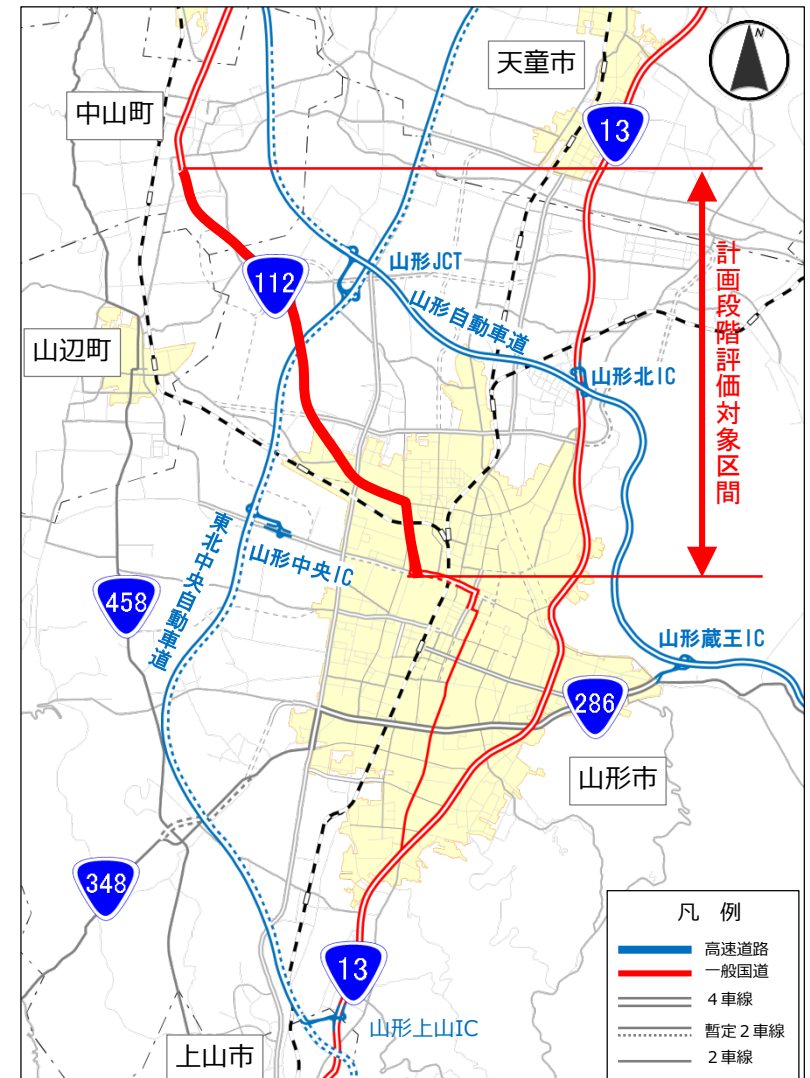
## ■ 評価対象地域



	山形市	山辺町	中山町	合計
人口	253,832	14,369	11,363	279,564
(世帯数)	(100,303)	(4,440)	(3,427)	(108,170)
面積(km <sup>2</sup> )	381.3	61.45	31.15	473.9
人口密度(人/km <sup>2</sup> )	665.7	233.8	364.8	589.9

出典：H27国勢調査

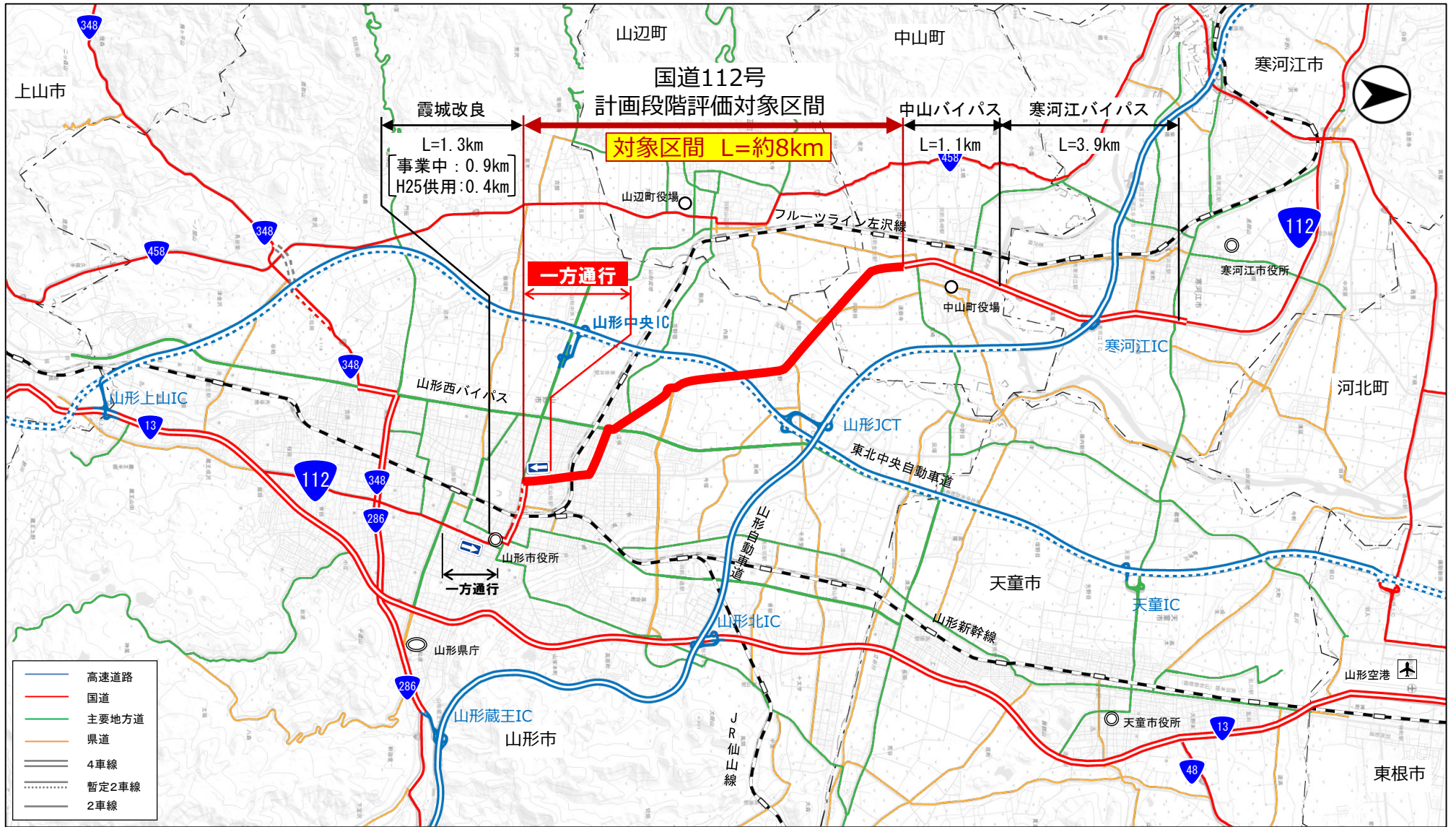
## ■ 評価対象区間



凡例	
	高速道路
	一般国道
	4車線
	暫定2車線
	2車線

# 1. 評価対象区間

- ◆対象地域の幹線道路網は、東西には山形自動車道、国道112号、286号、348号、南北には東北中央自動車道、国道13号、山形西バイパスが伸びる。
- ◆対象区間は2車線であり、起点側は4車線化の霞城改良が事業中、終点側は中山バイパスが4車線で整備済みである。

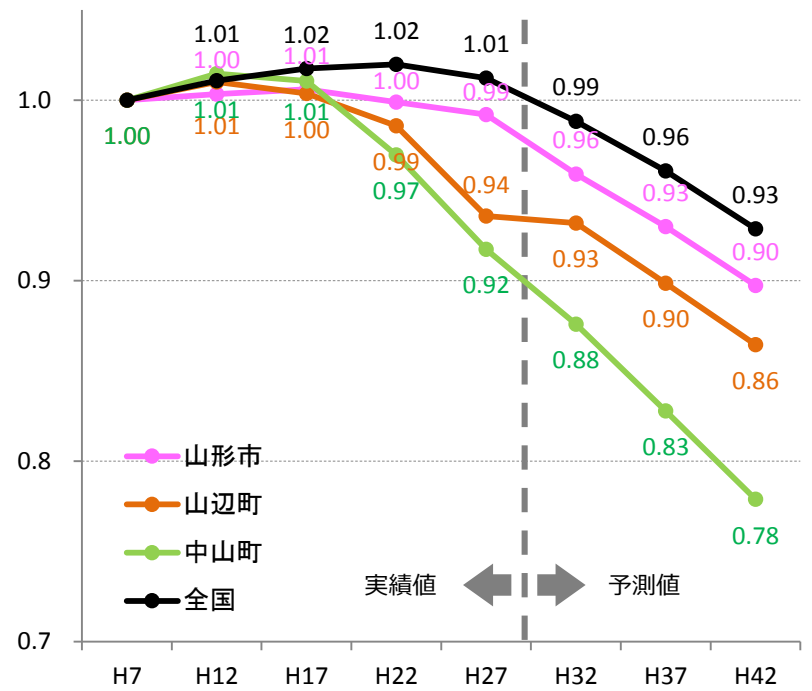




# 2. 地域の現状と課題 (人口)

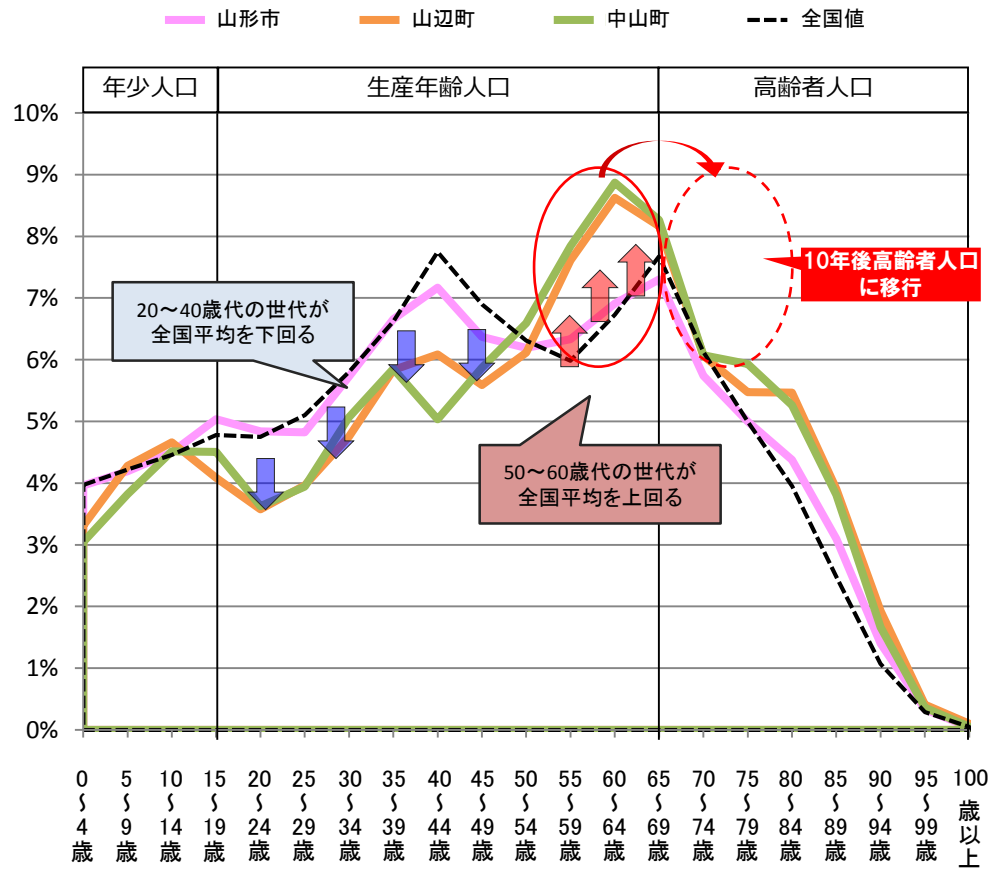
- ◆対象地域の人口は全国を上回るペースで減少しており、将来において減少傾向は強まる見込み。
- ◆年齢別の人口構成は、山形市は全国平均と同様であるが、山辺町、中山町は、20～40歳代の生産年齢人口の割合が低く、50～60歳代が高い。そのため、今後10年間で全国平均と比べ高齢化が急激に進むことが予想される。

■沿線地域の人口の推移と伸び率 (平成7年を1.0とした場合)



<H7> 人口		<H27> 人口 (H7年比)	
全国	12,557万人	12,711万人	(+154)
山形市	254,488人	253,832人	(-656)
山辺町	15,357人	14,369人	(-988)
中山町	12,390人	11,363人	(-1,027)

■対象地域の年齢別人口構成



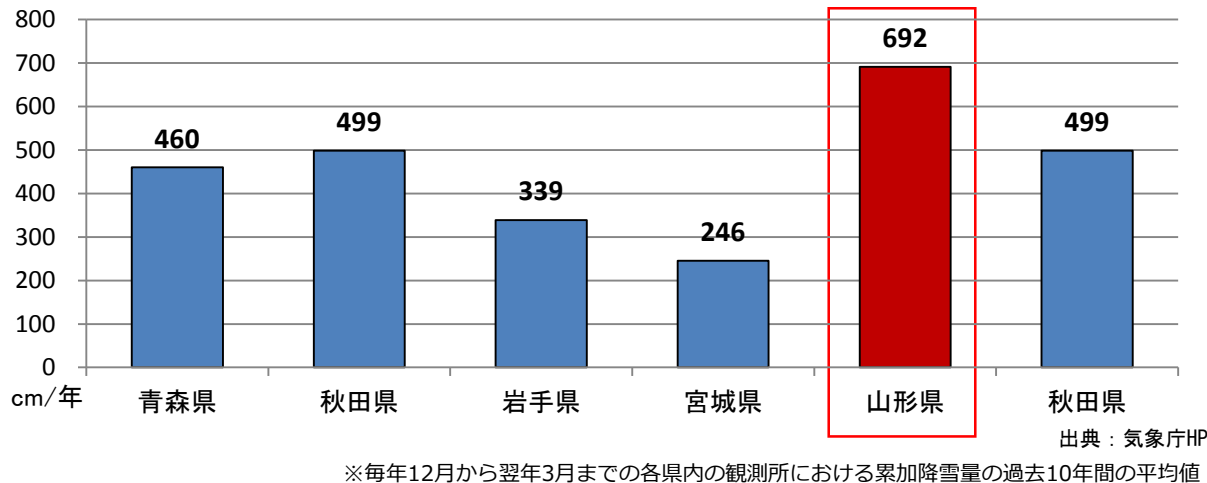
出典：H27国勢調査 (総務省)

出典：【実績値】国勢調査 (総務省)  
 【予測値】日本の地域別将来推計人口 (平成25年3月推計)  
 国立社会保障・人口問題研究所

## 2. 地域の現状と課題（気象）

- ◆山形県は、東北6県の中で最も降雪量が多い。
- ◆県庁所在地と比較しても、山形市は青森市に次いで降雪量が多く、“豪雪地帯”に位置づけられている。

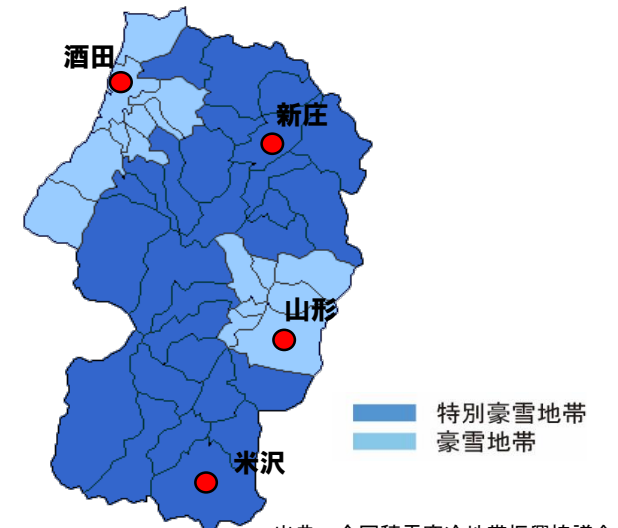
### ■ 東北地方における累加降雪量の平均値（平成18年度～27年度平均）



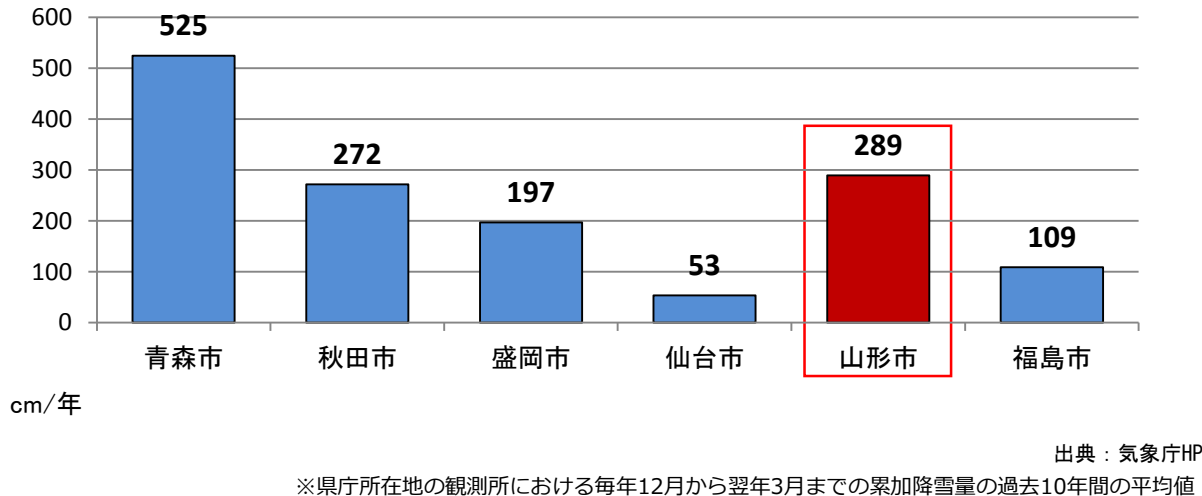
降雪時の道路状況（下条五叉路付近）



### ■ 山形県における豪雪地帯及び特別豪雪地帯の指定状況



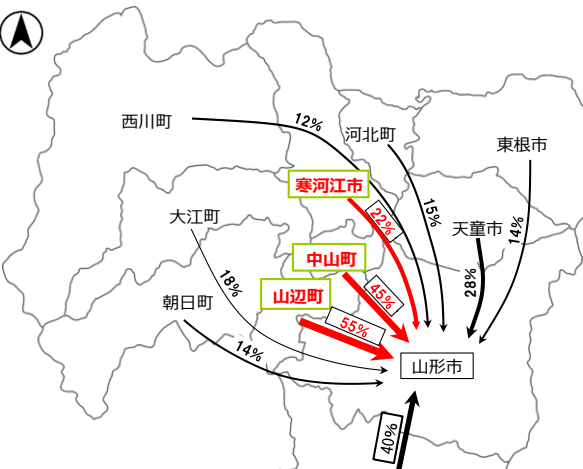
### ■ 東北6県県庁所在地における累加降雪量（平成18年度～27年度平均）



# 2. 地域の現状と課題 (地域間流動)

- ◆ 周辺市町から山形市へ通勤・通学する割合は山辺町が約55%、中山町が約45%と約半数、寒河江市は22%を占めており、また、山形市にて買物をする割合も山辺町、中山町ともに約60%、寒河江市が28%を占めており、山形市への依存が高い状況である。
- ◆ また、山形県は通勤・通学の交通手段に自家用車が占める割合が全国1位であり、なかでも山辺町、中山町、寒河江市は県平均を上回っており、自動車に依存している地域である。
- ◆ 一方、中山町、寒河江市は、山形市からの通勤時間は県平均である20分を越える状況であり、通勤に負担が生じている。

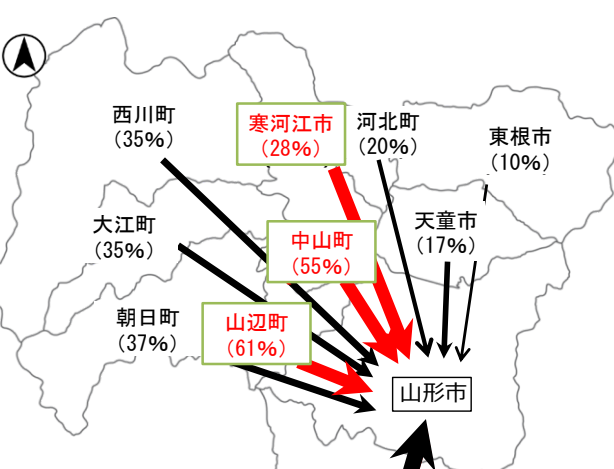
■ 山形市への通勤・通学者の状況



【凡 例】  
山形市への割合

出典：H22国勢調査  
※割合：15歳以上自宅外就業者・通学者総数に対する山形市への通勤・通学者数の割合。

■ 山形市への買物流動状況



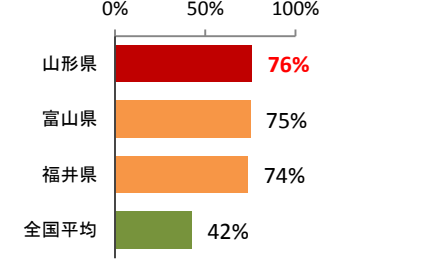
出典：山形県買物流動調査 (H27)

※割合：買回品の総購入金額に対する山形市内における購入金額の割合  
※買回品：日常的に購入する食品、日用雑貨・消耗品以外の商品。(化粧品・医薬品、衣料品、靴・バック等)

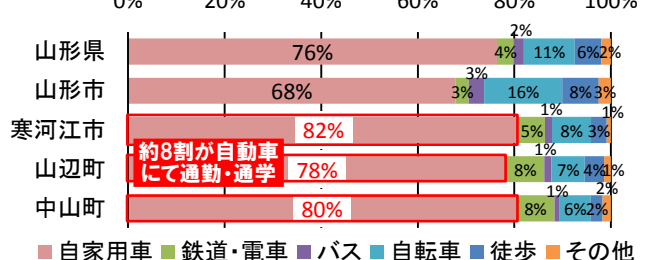
■ 山形市からのカバー圏



○ 都道府県別自動車分担率上位3県



○ 周辺地域の自動車分担率

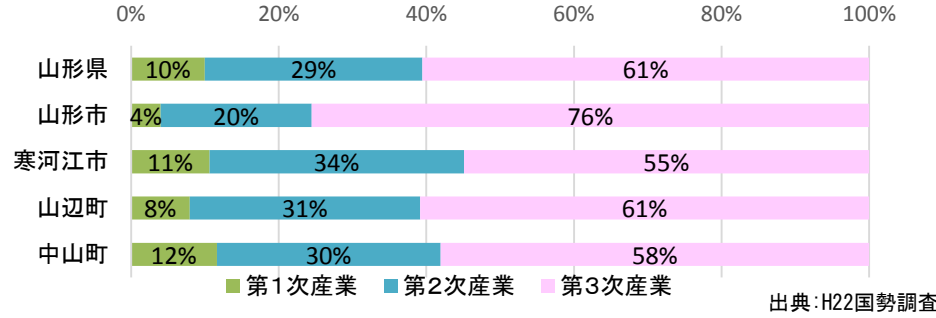




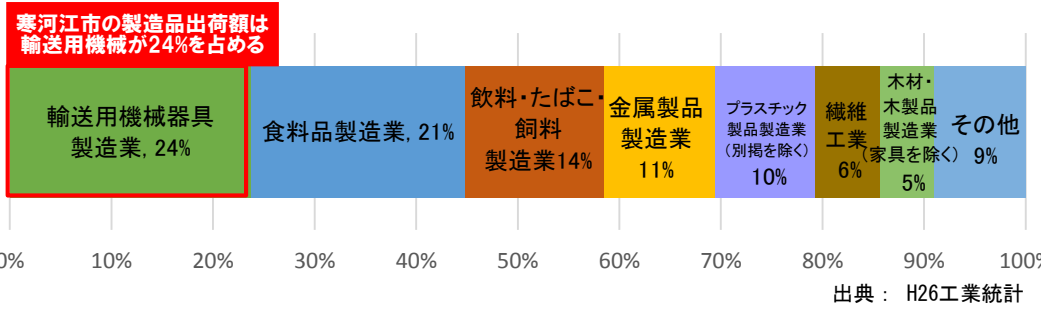
# 2. 地域の現状と課題 (産業)

- ◆ 山形市の就業者数の産業構成比は、山形県全体と比べ第3次産業の就業者が多い。中山町、山辺町ともに山形県全体と比べて同等である。
- ◆ 産業別特化係数は、山形市は金融・保険業、情報通信業、卸売・小売業、寒河江市は製造業、中山町と山辺町は農業が高い。
- ◆ 寒河江市の製造業は、特に輸送用機械器具製造業が多く、出荷額では県内1位である。
- ◆ 山形市の小売業の商圈は、山辺町、中山町、寒河江市をはじめとして、村山地域のほぼ全域をカバーしている。

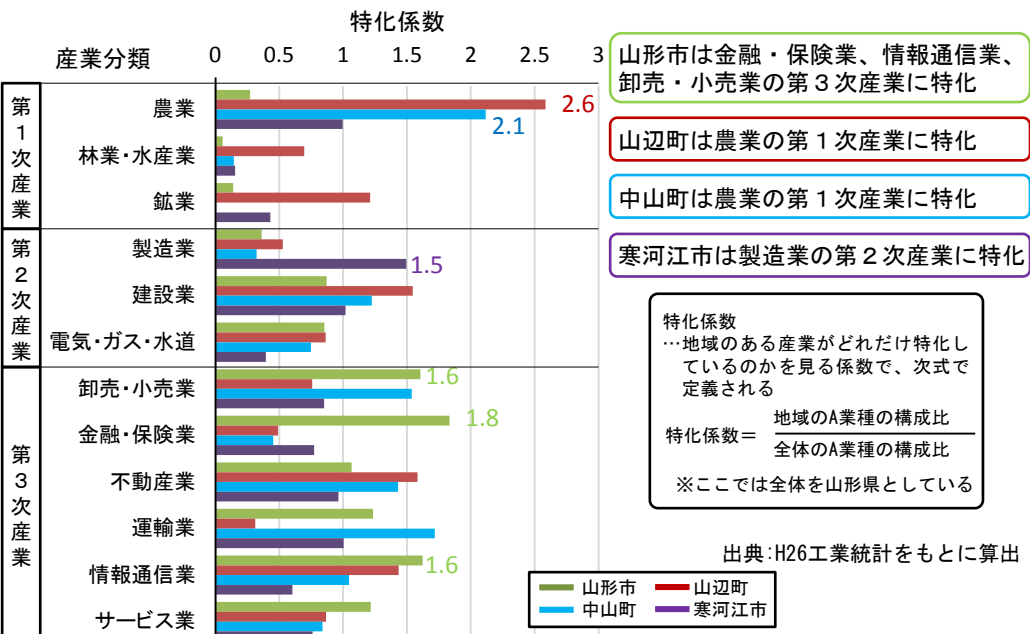
【就業者数の産業別構成比】



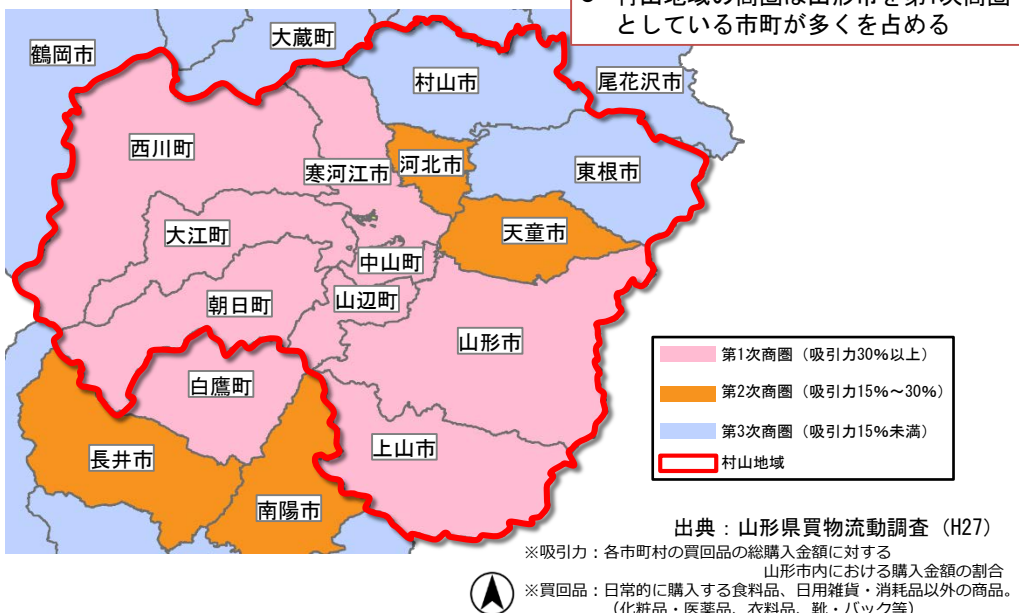
【寒河江市の製造品出荷額内訳】



【山形市・山辺町・中山町・寒河江市における産業別特化係数】



【山形市の買物圏域 (買回り品の吸引力)】





# 2. 地域の現状と課題 (産業)

- ◆ 寒河江市と山形市の製造業の結びつきは強く、国道112号はこれらの産業活動を支える重要な路線である。
- ◆ 沿線には山形市の小売業と取引のある食品加工業や醸造業が立地しており、山形市の小売業の活性化が周辺地域の経済活性化につながる。

### 食品加工業の結びつき

山形県内各地域等  
畜産農家から牛肉・豚肉の仕入れ

**山形自動車道から国道112号にて輸送**

食肉加工工場  
食肉処理、枝肉の競り

**市内の幹線道路にて輸送**

市内や全国の卸売り業者や小売業者に販売

【山形県食肉公社 HPより引用】

- ・取引先および消費者の皆様に対し「安全・安心な食肉」を供給するための食肉処理および流通の拠点としての機能を有している公共性の高い会社。

### 輸送用機械器具産業の結びつき

寒河江中央工業団地  
輸送用機械器具の製造

**国道112号にて輸送**

山形市内のメッキ工場  
メッキ加工による仕上げ

**市内の幹線道路にて輸送**

全国のメーカー等へ出荷

【地域の声】

- ・国道112号の渋滞は酷いが、周辺に大型車が走行できる迂回路が無いので、国道112号の利用を強いられている。
- ・納期に間に合わせるため時間の余裕を持って出荷しなければならない。

[輸送用機械器具メーカー]

### 醸造業の結びつき

寒河江市  
醸造所(酒屋)

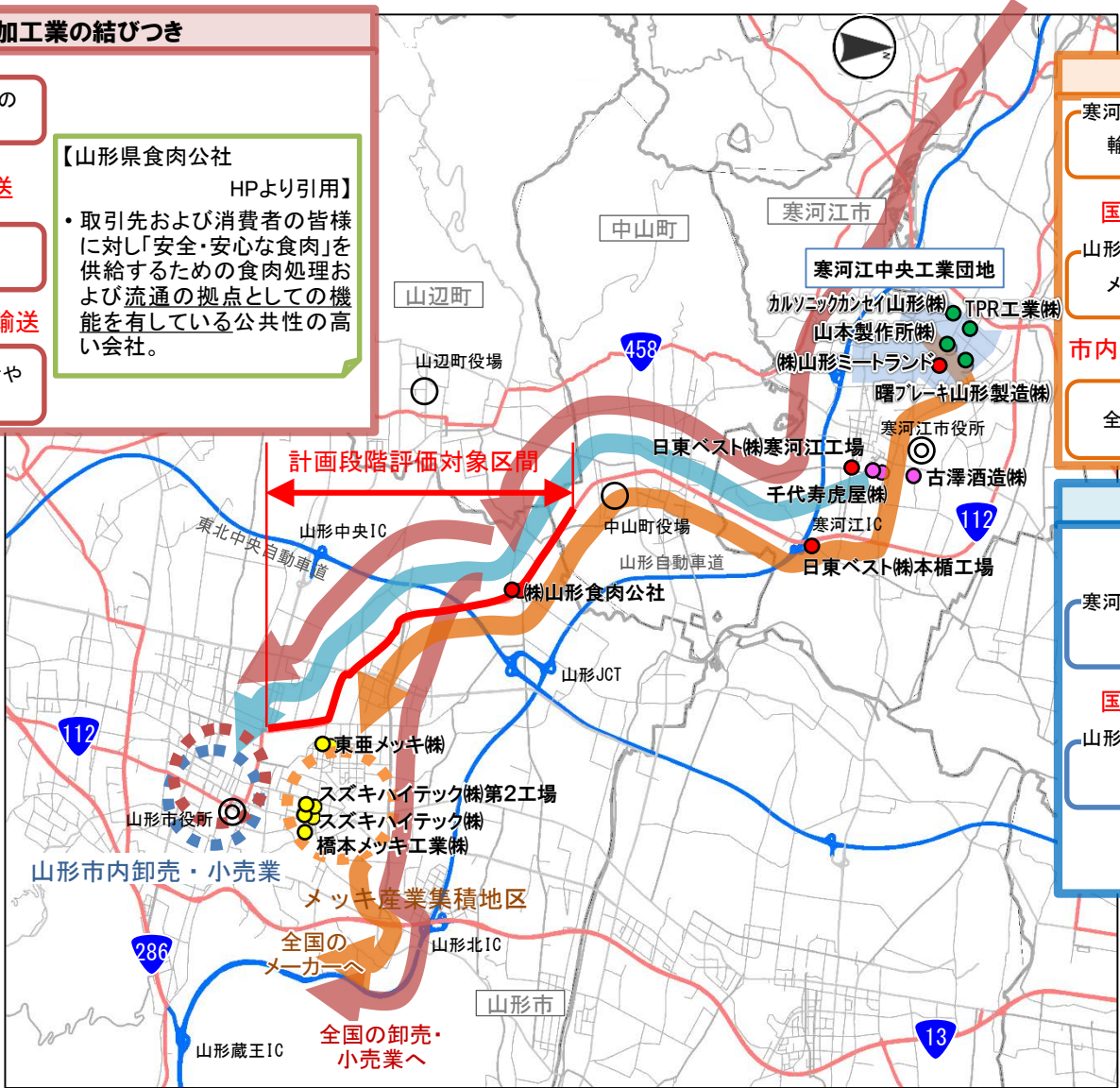
**国道112号にて輸送**

山形市内の飲食店等  
日本酒の仕入

【地域の声】

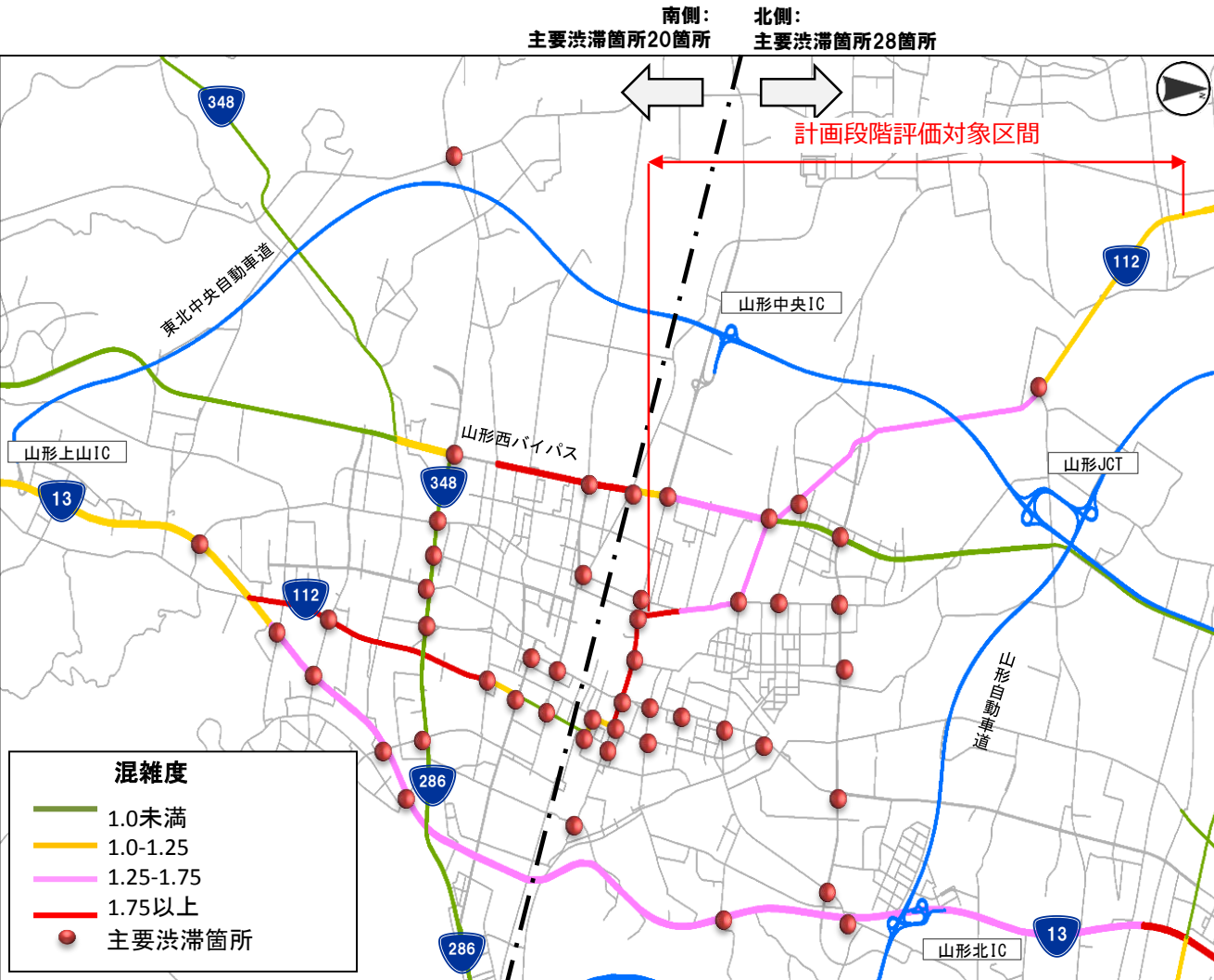
- ・寒河江の酒屋から、自社の小口配送(4t)を少なくとも1日2便配送している。
- ・配送距離が短いので国道112号を利用しているが、江俣交差点が混雑するため、山形市内への配送のネックとなっている。

[醸造所]

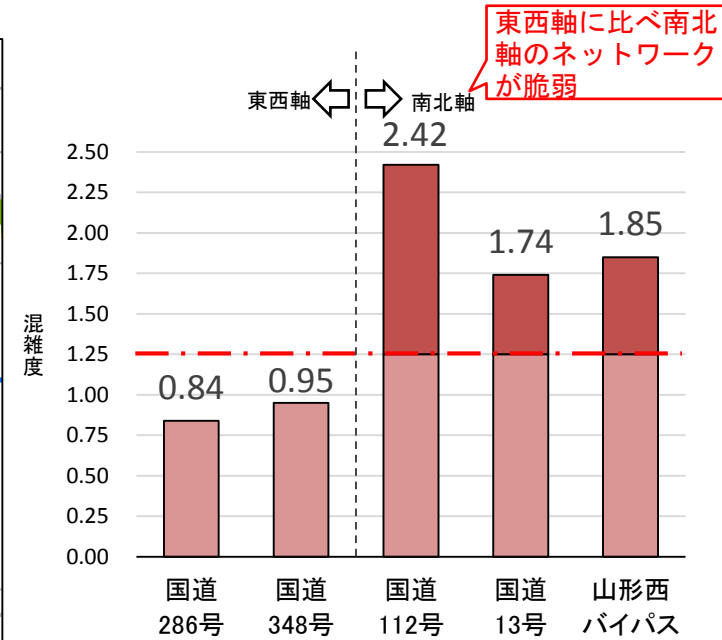


- ◆ 対象地域周辺の幹線道路は、地域内を南北に伸びる国道13号、国道112号、山形西バイパスの混雑度が1.25を越え、南北軸のネットワークが脆弱であり、幹線道路ネットワークとしての支障となっている。
- ◆ 山形市の市街地部では、北側エリアに主要渋滞箇所が多く存在しており課題が多い。

## ■ 対象区間周辺の幹線道路の混雑度



出典：H22道路交通センサス



出典：H22道路交通センサス  
注：各路線の混雑度は山形自動車道、東北中央自動車道、国道13号に囲まれるエリアで最も混雑度が高い区間

### 混雑度と交通状況

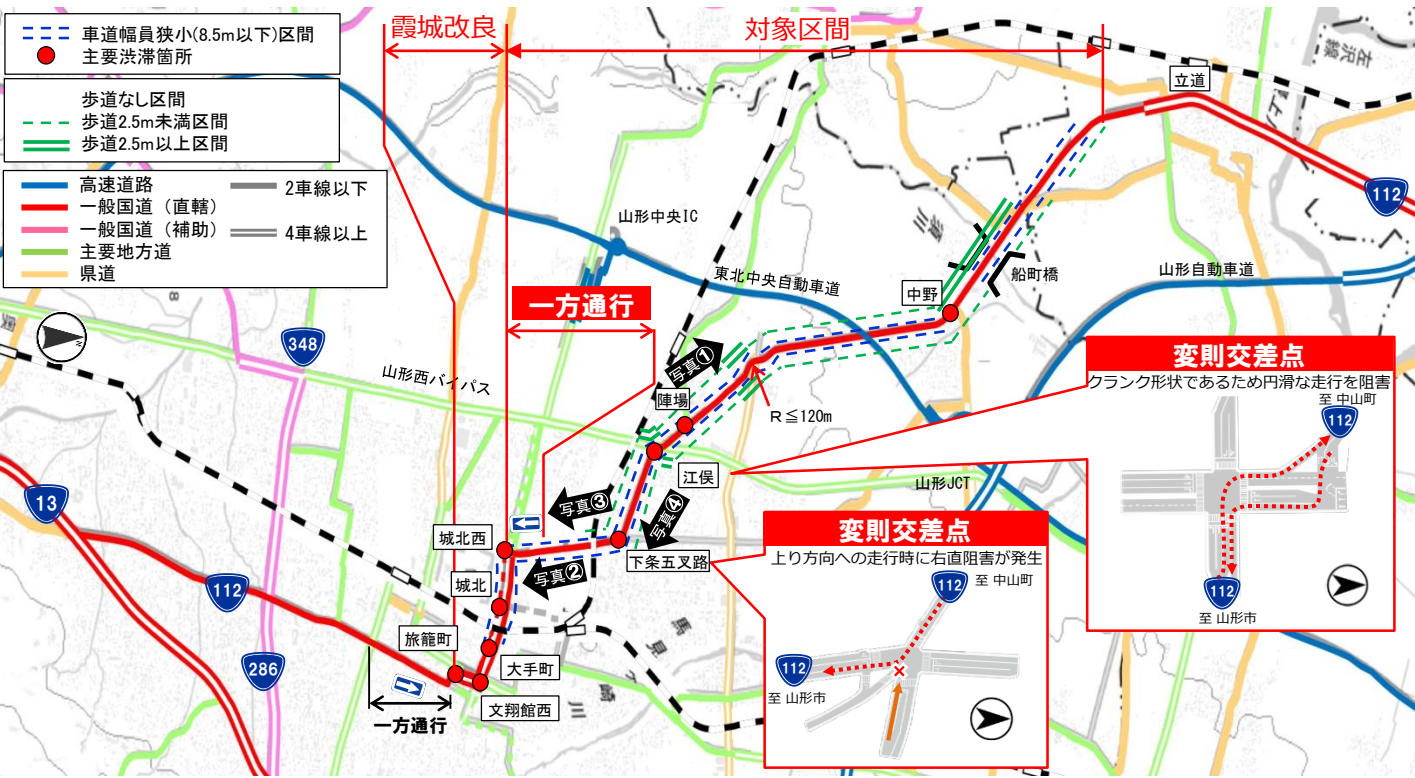
- 1.00未満：道路が混雑することなく、円滑に走行できる。
- 1.00-1.25：道路が混雑する可能性のある時間帯が1~2時間あるものの、何時間も混雑が連続する可能性は小さい。
- 1.25-1.75：ピーク時間帯はもとより、ピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速度的に増加する可能性が高い状態。
- 1.75以上：慢性的混雑状態

出典：道路の交通容量

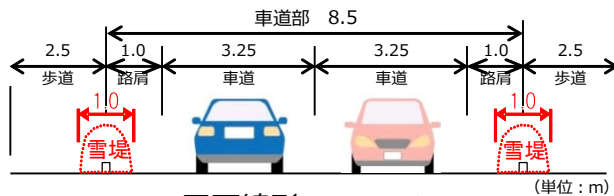


# 3. 道路交通の状況と課題（構造不良）

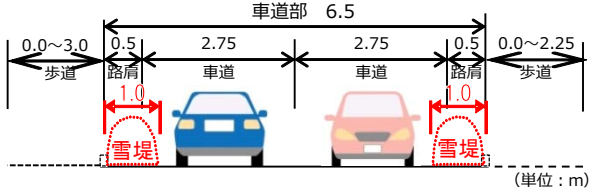
- ◆ 当該区間には一方通行区間、幅員狭小や線形不良区間、変則交差点等が存在し、円滑・快適な走行を阻害している。
- ◆ また、多くの区間で歩道が整備されていないため、歩行者・自転車の安全が確保できていないことが課題である。
- ◆ 堆雪幅が不足しているため、冬期は雪堤によりさらに幅員が狭まる。



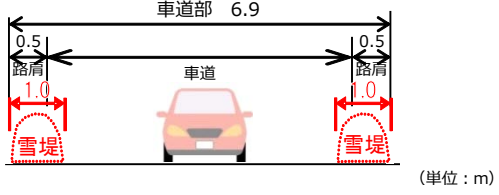
■ 幹線道路として求められる道路構造と現状  
【3種2級（一次堆雪幅1.0m確保した場合）】



【現状：車道幅員狭小区間】



【現状：一方通行区間】

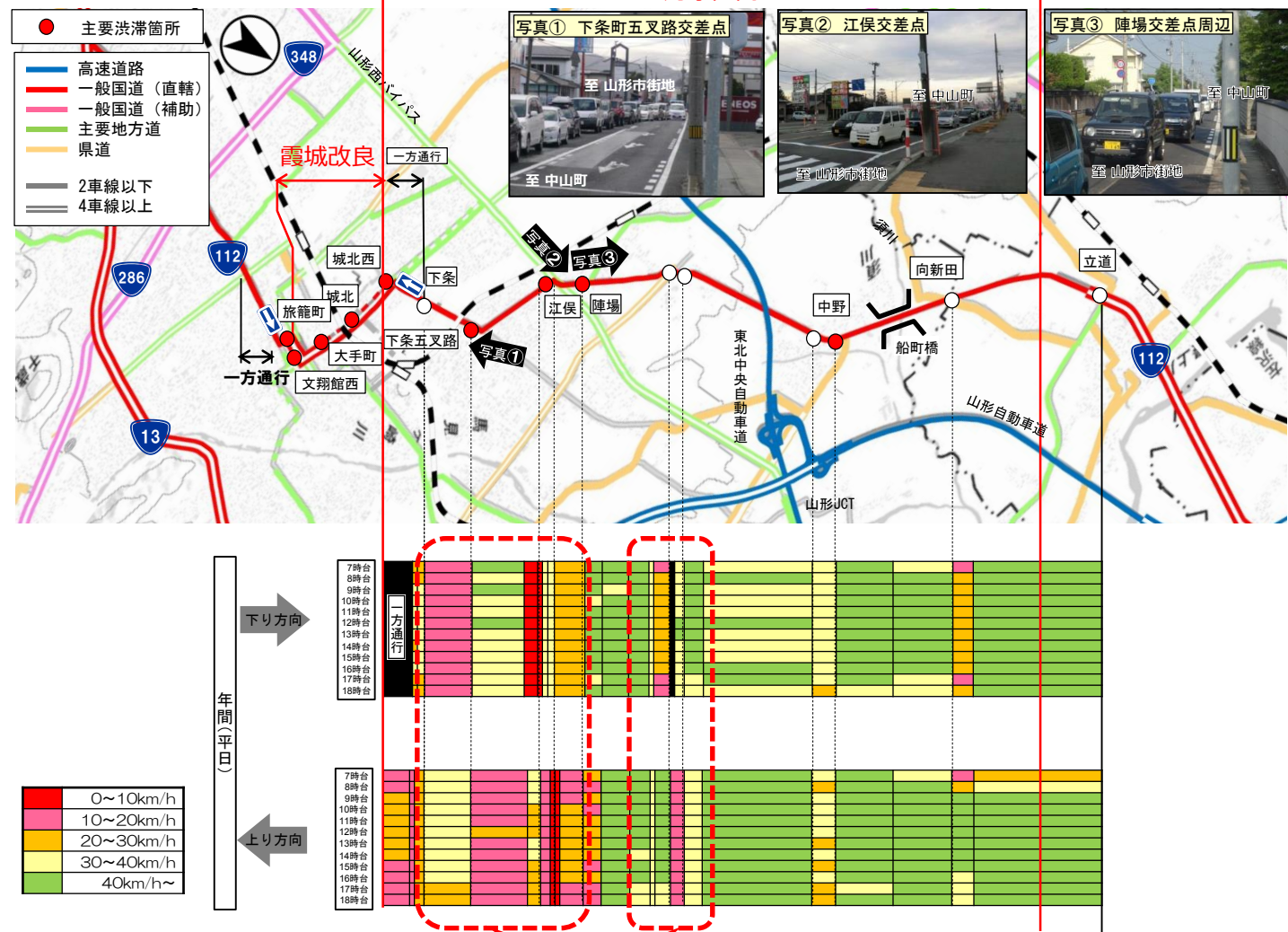




# 3. 道路交通の状況と課題（渋滞）

- ◆国道112号は、対象区間内で主要渋滞箇所が5箇所存在しており、その箇所を中心に速度が低下している。
- ◆下条五叉路交差点、江俣交差点においては、朝夕のピーク時間のみならず、終日混雑している。
- ◆日中を通じた交通集中、変則交差点による影響、右折車による直進交通の阻害が速度低下の要因となっている。

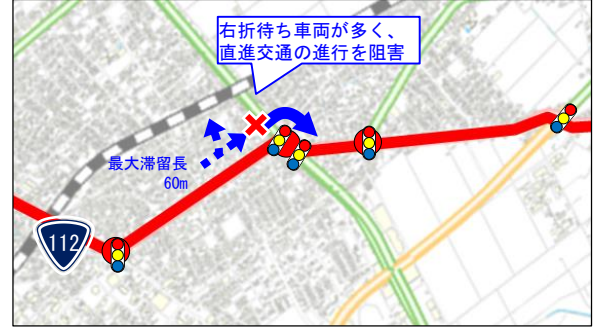
## ■国道112号の旅行速度状況



## ■下条五叉路の速度低下原因



## ■江俣交差点の速度低下原因



**【地域の声】**

- ・ 国道112号は、山辺町や中山町へ向かう主要な国道であるため利用しているが、市街地を通過しており、朝夕の渋滞が課題である。

[物流事業者]

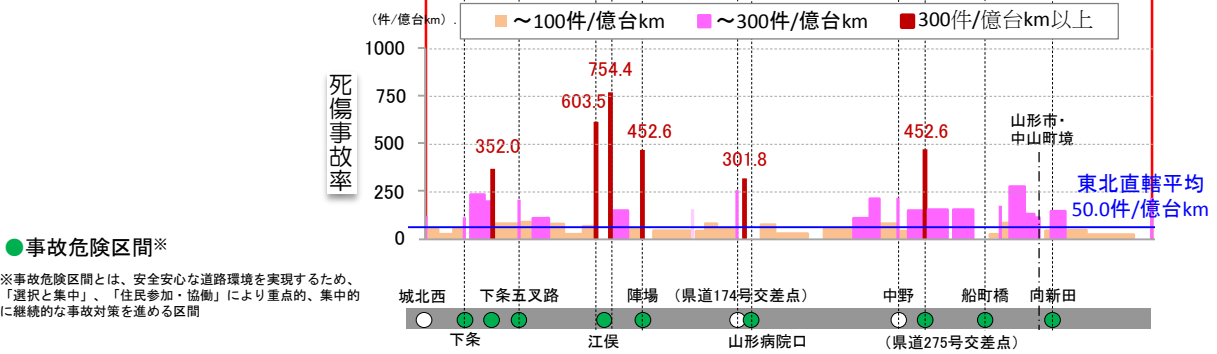
出典：民間プローブ（H27.4-H28.3月）



# 3. 道路交通の状況と課題（交通事故）

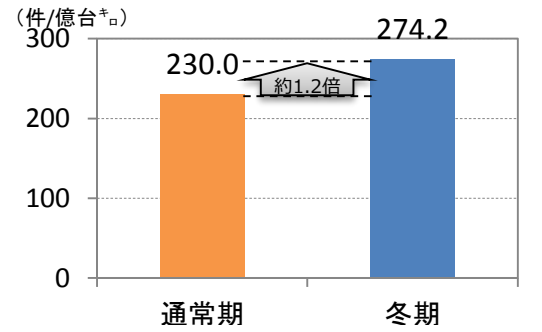
- ◆対象区間は多くの区間で死傷事故率が東北地方の直轄国道の平均を上回り、事故危険区間が9箇所存在している。
- ◆また、人家連担地域であるため、細街路や沿道からの出入りにより、出会い頭の事故の割合が直轄平均の約2倍である。
- ◆冬期の死傷事故率は夏期に比べて約1.2倍に上昇しており、冬期の安全で円滑な移動路の確保が課題である。

## ■死傷事故の発生状況

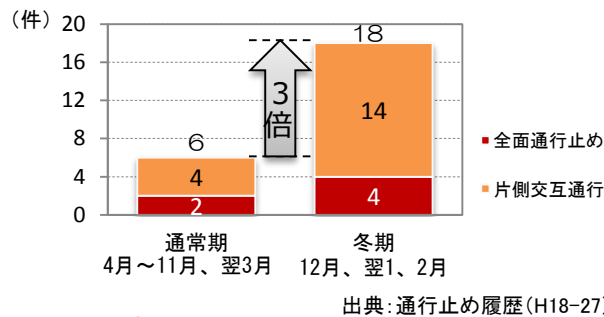


●事故危険区間※  
 ※事故危険区間とは、安全安心な道路環境を実現するため、「選択と集中」、「住民参加・協働」により重点的、集中的に継続的な事故対策を進める区間

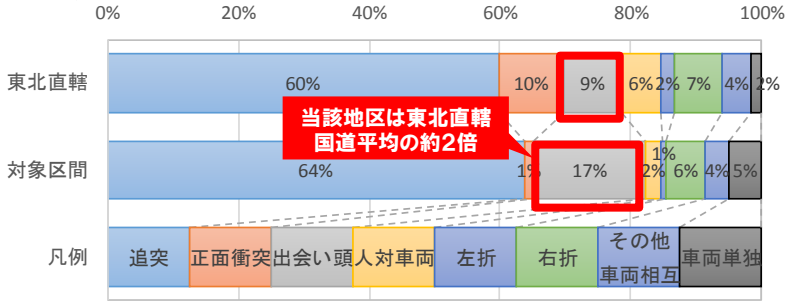
## ■国道112号DID地区※の季節別死傷事故率



## ■交通事故による通行止め発生件数の推移



## ■死傷事故の内訳の比較



# 4. 地域に配慮すべき事項（自然環境）

◆ 既往文献から重要な動物等が分布している可能性が確認できる。

## ◆ 巨樹・巨木

### お達磨のサクラ (県指定天然記念物)



山形県指定天然記念物  
幹囲/約5.4m、樹高/12m  
樹齢/推定750年

出典: 山形県HP

### 榎の大イチョウ (町指定天然記念物)



中山町指定天然記念物  
幹囲/約7m、樹高/30m  
樹齢/600年以上

出典: 中山町HP

## ◆ 重要な動物

### ゼニタナゴ

- ・ 環境省RDB: 絶滅危惧 I A類
- ・ 山形県RDB: 絶滅危惧 I A類

体はよく側扁し、体高は高い。口ひげはない。鱗が細かく、網目状に目立つ。平野部の浅い池沼や細流に主として生息する。

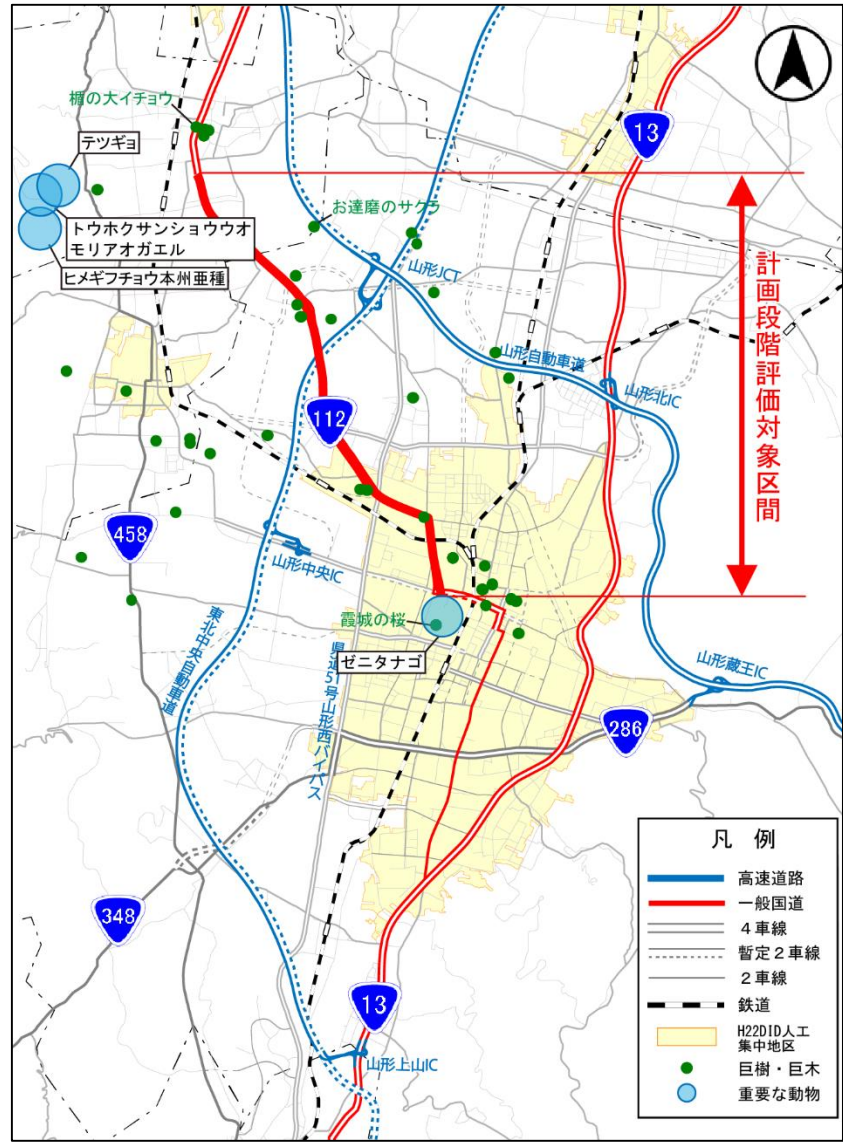


出典: 第2回自然環境基礎調査、レッドデータブックやまがた、山形県第2次レッドリスト(鳥類、昆虫類)、環境省レッドデータブック2014

### ヒメギフチョウ本州亜種

- ・ 環境省RDB: 準絶滅危惧
- ・ 山形県RDB: 準絶滅危惧

開長45~52mmで、翅表は黄色と黒色の縞模様で、後翅は肛角部に赤紋、外縁部に橙紋が並び、垂外縁には青紋が並ぶ。生息地は、林床によく日光のあたる山地の植林地などである。





## 5. 政策目標の素案（地域、道路交通の課題とその要因）

		課題	原因	政策目標
地域について	交通流動	<p><b>・都市間の連携強化が必要</b> ⇒日常生活及び産業活動による交通が主要な幹線道路である国道112号に集中しており、地域間を連携する道路ネットワーク機能が脆弱 ⇒山形市を中心とした地域間交流および地域産業が停滞</p>	<p><b>・ネットワーク機能が不十分</b> ⇒山辺町、中山町の住民は通勤・通学、買い物など山形市への依存度が高いうえ、企業の多くが山形市街地の企業と取引している ⇒山形市北側エリアは幹線道路の混雑度が1.0を上回るなど交通容量が不足している ⇒地域連携を支えるネットワーク機能が不十分</p>	1. 地域連携を支える道路ネットワークの強化
	渋滞	<p><b>・国道112号における慢性的な交通混雑</b> ⇒国道112号(対象区間)には、主要渋滞箇所が5箇所存在 ⇒一方通行区間、幅員狭小により、交通容量が低下（混雑度2.42）</p>	<p><b>・交通需要が交通容量を上回る</b> ⇒国道112号(対象区間)には、一方通行区間、直角曲り、変則交差点などが存在し、円滑性が低下 ⇒幅員狭小であり、堆雪幅が確保できていない</p>	
道路について	事故	<p><b>・交通事故多発箇所が存在</b> ⇒対象区間は沿道からの出入交通が多く、本線交通との事故が多発しており、死傷事故率300件/億台キロを超過する箇所が6箇所存在 ⇒「出会い頭」事故の占める割合が東北直轄平均の2倍</p>	<p><b>・沿道出入り車両が交通を阻害</b> ⇒沿道の家屋や店舗への出入交通による本線交通の阻害</p>	3. 交通安全の確保
		<p><b>・歩行者等に危険な歩行空間</b> ⇒歩道未設置区間や幅員の狭小区間(2.0m未満)が存在 ⇒豪雪地帯における冬期間の堆雪幅不足により歩道利用が困難</p>	<p><b>・道路構造上の問題</b> ⇒歩道が未設置であり、安全な通行路が確保できていない ⇒幅員狭小であり、堆雪幅が確保できていない</p>	

## 6. 地域の将来像との整合

自治体	上位計画	基本方針
山形県	山形県道路中期計画 「山形のみちしるべ2018」	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆暮らしと地域を支えるみちづくり(暮らし・地域) ⇒ 身近な生活圏の<b>主要都市を連絡する一般国道や主要県道の隘路区間やボトルネック箇所の解消</b>、バイパス整備、生活圏内の地域を連絡する生活に不可欠な道路において地域の实情やニーズに即した改善を図る</li> <li>◆人と環境を大切にすみちづくり(人・環境) ⇒ <b>都市内骨格道路の拡幅(多車線化)、通学路などの歩道整備等の推進</b></li> <li>◆安全と安心を確保するみちづくり(安全・安心) ⇒ <b>第一次緊急輸送道路、第二次緊急輸送道路の耐震性等の強化、事故危険箇所の解消、雪寒施設の整備等、大雨や豪雪から安全な交通を確保する</b></li> </ul>
	第3次山形県 総合発展計画長期構想 (平成22年3月策定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆交通ネットワークの整備 ⇒ 公共交通機関の維持をはじめ、<b>通勤・通学・買い物・通院などの基本的な日常生活を支える交通ネットワークの整備を進める。</b></li> <li>◆地域間連携の推進 ⇒ <b>県内の地域間の連携によって、地域の様々な課題の解決を図ると共に、地域資源の広域的活用によって、地域の魅力や活力を高める。そのために必要となる交通ネットワークの基盤整備を推進する。</b></li> </ul>
山形市	山形市都市計画 マスタープラン (平成29年度策定予定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆骨格道路の形成 ⇒ 山形市の<b>経済的発展を促し、市民の生活、産業地域間交流と連携を支える骨格道路は、社会経済情勢の変化に対応した計画的な整備とネットワーク</b>を目指します。</li> <li>◆安全で快適な歩行者空間の確保 ⇒ <b>歩行者が安全で快適に移動できる道路空間が確保されたまちを目指します。</b></li> </ul>
	山形市発展計画 (平成28年度2月策定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆生活を支える交通体系の構築 ⇒ 山形市のまちづくりの骨格である<b>都市計画道路は、進捗率は63.8%と整備途上</b>にあります。</li> <li>⇒ 通学路などで利用する生活道路の中には、道路幅が狭く、円滑な通行や緊急車両の受け入れに支障をきたすおそれのある箇所もあり、<b>計画的な道路整備が求められています。</b></li> </ul>
中山町	第5次中山町総合計画 (平成23年3月策定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆道路・公共交通の充実 ⇒ <b>国道や県道及び都市計画道路等基幹道路の整備促進、自然災害等不測の事態に備える体制を整える</b></li> </ul>
	中山町まち・ひと・しごと創 生総合戦略 (平成27年12月策定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆なかやまへ住もう・帰ろうの流れを創出 ⇒ 民間事業者による<b>住宅地開発や優良田園住宅整備事業への支援</b>、観光人口や交流人口の拡大</li> <li>◆なかやまの安全・安心な暮らしと広域連携によるまちづくりの実現 ⇒ <b>日常生活機能の確保、住民生活に直結した地域公共交通事業の運行改善、広域連携の推進</b></li> </ul>
山辺町	第4次山辺町総合計画 (平成19年3月策定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆生活圏の拡大に対応した広域道路ネットワークの形成 ⇒ <b>広域行政推進のためのアクセス道路整備</b></li> </ul>
	やまのべ人口ビジョン・や まのべ総合戦略 (平成27年10月策定)	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆雇用をつくる ⇒ 子育てしやすい労働環境の形成、日帰り圏であることを活かした観光・交流の増加、<b>地域内での産業の循環を支援</b></li> <li>◆ひとの流れ(移住) ⇒ 子育て世帯をターゲットとした移住支援、<b>都市の近くで自然を味わえる暮らしの実現</b></li> <li>◆連携・安全安心・その他 ⇒ <b>コンパクトな中心部と小さな拠点の連携した市街地構造</b></li> </ul>



## 7. 政策目標の案（整備方針の検討）

◇道路交通や地域の現状と課題を解消するとともに、地域の将来像を踏まえて政策目標を以下のとおり設定

地域・道路の状況と課題

地域の将来像

1. **地域連携を支える道路ネットワークの強化**
2. **交通の円滑化**
3. **交通安全の確保**

◇対策案の検討

### 【地域連携関連】

地域間の流動を支援し、周辺も含めた地域産業の活性化に資する道路整備とは

### 【交通関連】

変則交差点や冬期の堆雪幅不足を解消し、円滑性を向上させる道路整備とは

### 【事故関連】

事故危険区間を回避し、冬期においても道路利用者の安全性の向上に寄与する道路整備とは

当該地域に求められるサービスレベルとは

⇒安全・安心で円滑な走行空間を確保するとともに、地域・産業振興を支援する道路ネットワークの確保

道路交通の状況と地域の課題を解決し、地域の将来像を実現する複数の対策案を設定し検討

## 8. 意見聴取方法(案)

◆以下のとおり、地域から意見聴取を実施。

### 1. 意見聴取（1回目）の内容

意見聴取の項目	把握する意見	回答方法
①国道112号の利用状況について	主な利用目的	選択式(単一回答)
	主な移動手段	選択式(単一回答)
	利用頻度	選択式(単一回答)
②課題について	②-1 提示した地域の課題について、それぞれの程度問題だと思うか	選択式(単一回答)
	②-2 提示した国道112号の課題について、それぞれの程度問題だと思うか	選択式(単一回答)
	②-3 提示した課題の他に、困っていることや問題はないか	自由回答
③道路整備の必要性について	道路整備の必要性が、あると思うか思わないか	選択式(単一回答)

# 8. 意見聴取方法(案)

## 2. 意見聴取の概要

・アンケート調査の対象

項目	調査対象者	調査手法・規模
地域住民	山形市、山辺町、中山町、寒河江市	広報誌による配布 ※全戸配布 約121,600票
事業者等	山形市、山辺町、中山町、寒河江市	山形市、山辺町、中山町、寒河江市：広報誌の郵送配布・回収
道路利用者	村山地域の沿道地域	WEBアンケート(事務所ホームページ) 留置アンケート(市町村役場に配置)

・ヒアリング調査の対象

項目		
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自治体【5自治体】</li> <li>○観光協会【8団体】</li> <li>○バス協会【1団体】</li> <li>○警察機関【1団体】</li> <li>○医療機関【1団体】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○経済団体【5団体】</li> <li>○トラック協会【2団体】</li> <li>○農業協同組合【6団体】</li> <li>○消防機関【2団体】</li> </ul>

## 3. 地域への意向調査の周知方法

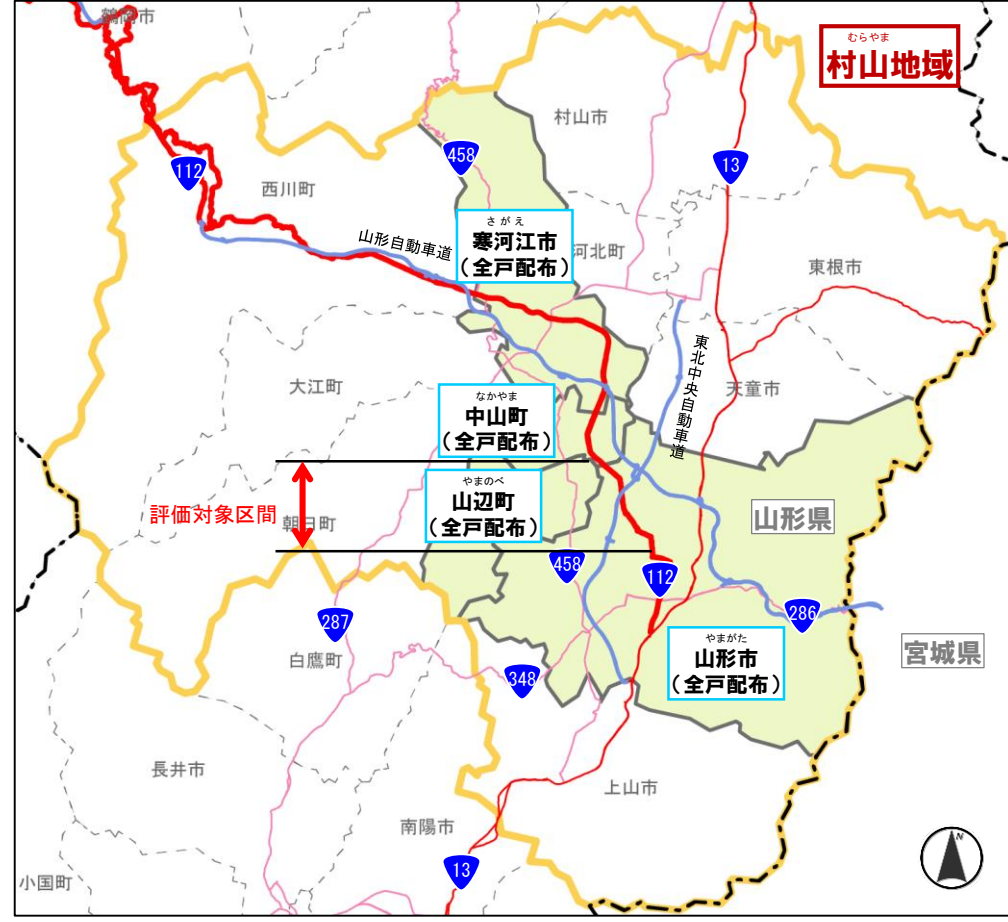
情報提供の項目
市町が発行する広報誌折り込みを利用し、全戸に配布
山形河川国道事務所、市町ホームページに意向調査のバナーを設置し、幅広く広報を実施

## 4. 意見聴取期間

・1ヶ月程度

## 5. 実施主体

・国土交通省 山形河川国道事務所



～凡例～

- アンケート配布地域：山形市、山辺町、中山町、寒河江市
- 村山地域：天童市、上山市、東根市、村山市、河北町、西川町、大江町、朝日町

# 8. 意見聴取方法(案)

## 6. 調査の設問案

・第1回意見聴取における調査方法および質問内容

### 1) 調査概要

計画の概要、計画の対象を提示

(案)

### 2) 国道112号と地域の現状

計画の課題を提示

(案)

一般国道112号(山形市城北～中山町達磨寺間)における道路計画検討に関する第1回アンケート調査(案)

■国道112号(山形市城北～中山町達磨寺)とは

山形県村山地域北西部の一般国道112号の周辺地域は山形市、山辺町、中山町の1市2町で構成されています。国道112号では、慢性的な渋滞が発生し、事故も多発するなど、沿線住民の日常生活や企業活動に影響を及ぼしています。

■アンケート調査へのご協力のお願い

公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、アンケート調査を実施します。

本アンケートは、国道112号の様々な課題に対応する計画策定にあたり、地域の皆さまのご意見をお聞かせ頂くための第1回目の調査です。

ご意見は統計的に処理し、住所・氏名や個人の意見等が特定されることはありません。ご多忙の中、恐れ入りますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。

国土交通省 山形河川国道事務所  
山形県 山形市 山辺町 中山町

国道112号(対象区間)における課題を以下のとおり考えました。

1 【地域連携を支える道路ネットワークの強化】  
都市間の連携強化が必要

- 通勤・通学や買い物など日常生活における交通が国道112号へ集中しており、移動に多くの時間を要しています。
- また、周辺市町企業の多くが山形市内の企業を取引先としているため、産業活動による交通も集中しています。

⇒ 山形市を中心とした地域間交流および地域産業が停滞しており、人流と物流の効率化が課題です。

＜慢性的な交通渋滞の発生＞

2 【交通の円滑化】  
国道112号における慢性的な交通混雑

- 国道112号は、一方通行区間、幅員狭小や線形不良区間、変則交差点等が存在しています。

⇒ 朝夕のピーク時などに渋滞が発生し、円滑な移動の阻害が考えられます。

＜変則交差点＞

＜通勤時の渋滞＞

3 【交通安全の確保】  
交通事故多発区間が存在、歩行者等に危険な歩行空間

- 国道112号は、人家が連担しており、細街路や沿道施設からの出入車両が多い区間です。
- また、歩道が未整備の区間や幅員が狭い区間が存在し、交通事故の危険性が高いです。

⇒ 出会い頭の事故が占める割合が他の道路の平均と比べて約2倍となり、安全性が低下しております。

＜無理な沿道出入り＞

＜幅員狭小区間の自転車＞



# 8. 意見聴取方法(案)

## 6. 調査の設問案

### 3) 質問事項(住民用)

①道路利用状況について ②課題について ③道路整備の必要性について

■回答方法  
戸別配布された返信用ハガキに  
必要事項を記入し、郵便ポストに投函

### (案)

質問① 国道112号(対象区間)の道路利用についてお聞きします。	
1. 主な利用目的	1. 仕事 2. 通勤・通学 3. 家事(買物など) 4. 送迎 5. レジャー・ドライブなど 6. 利用しない(※質問②へ) 7. その他(括弧内にご記入ください)
2. 主な移動手段	1. 自動車 2. 公共交通(バス・タクシー) 3. バイク 4. 自転車 5. 徒歩
3. 利用頻度	1. ほとんど毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回

質問② 課題についてお聞きします。  
以下の1~3の各項目について、「問題と思う」~「問題と思わない」の5段階で評価し、あてはまる番号1つに○をつけてください。

②-1 地域課題について  
山形市街~中山町間において山形市へ向かう主要な幹線道路では、交通集中によりアクセス性が低下するなど、日常生活や産業活動に負担が生じている。

②-2 国道112号の課題について  
・国道112号は道幅が狭い箇所や急カーブ箇所が存在しているため、渋滞が発生している  
・車道幅員が狭いことや歩道が設置されていない区間があることにより交通事故の危険性が高い

②-3 提示した課題以外の、困っていることや問題について  
上記を選んだ主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書き下さい。

質問③ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要だと思いますか？

回答欄の1~5のうち一つに○をつけてください。

質問④ その他、国道112号(山形市城北~中山町達磨寺間)について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

回答欄にご自由にお書き下さい。

### (ハガキ/表面)

定型郵便物

料金を取らずに  
〇〇支店承認  
000

〒00000000  
平成25年〇月〇日まで  
〒字を貼らずに  
お出し下さい。

9 9 0 9 5 8 0

山形県山形市成沢西四丁目3-55  
国土交通省 東北地方整備局  
山形河川国道事務所 調査第二課 行

バーコード

ご協力お願いいたします。

あなたについてお聞かせください				
年齢	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上			
職業	会社員・公務員・自営業 学生・主婦・無職 その他( )	性別	男・女	
住所	[ ] 都・道・府・県 [ ] 市・町・村 地区名 [ ]			
運転免許	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし			

※個人情報をお同意なく第三者に開示・提供することはありません。  
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

⇒裏面に続きます

### (ハガキ/裏面)

⇒表面からの続きです

質問① 国道112号(対象区間)の道路利用についてお聞きします。

1. 主な利用目的	1	2	3	4	5	6	7( )
2. 主な移動手段	1	2	3	4	5		
3. 利用頻度	1	2	3	4	5		

質問②-1 地域の課題についてお聞きします。

項目	問題と思う	やや問題と思う	どちらともいえない	あまり問題と思わない	問題と思わない
山形市街~中山町間において山形市へ向かう主要な幹線道路では、交通集中によりアクセス性が低下するなど、日常生活や産業活動に負担が生じている	1	2	3	4	5

質問②-2 国道112号の課題についてお聞きします。

・国道112号は道幅が狭い箇所や急カーブ箇所が存在しているため、渋滞が発生している	1	2	3	4	5
・車道幅員が狭いことや歩道が設置されていない区間があることにより交通事故の危険性が高い	1	2	3	4	5

質問②-3 上記を選んだ主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書き下さい。

---

質問③ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要だと思いますか？

項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
新たな道路整備が必要	1	2	3	4	5

質問④ その他、国道112号(山形市城北~中山町達磨寺間)について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました

## 8. 意見聴取方法(案)

## 6. 調査の設問案

## 3) 質問事項(事業者用)

①道路利用状況について ②課題について ③道路整備の必要性について

## (案)

質問① 国道112号(対象区間)の道路利用についてお聞きします。	
1. 主な利用目的	1. 営業 2. 運送・運搬 3. 送迎 4. 旅客 5. 運行しない(※質問②へ) 6. その他(括弧内にご記入ください)
2. 主な移動手段	1. 自動車(乗用車) 2. 自動車(トラック) 3. 公共交通(バス・タクシー) 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩
3. 利用頻度	1. ほとんど毎日 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回
質問② 課題についてお聞きします。 以下の1~3の各項目について、「問題と思う」~「問題と思わない」の5段階で評価し、あてはまる番号1つに○をつけてください。	
②-1 地域課題について	
山形市街~中山町間において山形市へ向かう主要な幹線道路では、交通集中によりアクセス性が低下するなど、企業間連携や産業活動に負担が生じている。	
②-2 国道112号の課題について	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道112号は道幅が狭い箇所や急カーブ箇所が存在しているため、渋滞が発生している</li> <li>・車道幅員が狭いことや歩道が設置されていない区間があることにより交通事故の危険性が高い</li> </ul>	
②-3 提示した課題以外の、困っていることや問題について	
上記を選んだ主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書き下さい。	
質問③ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要とご思いますか？	
回答欄の1~5のうち一つに○をつけてください。	
質問④ その他、国道112号(山形市城北~中山町達磨寺間)について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書きください。	
回答欄にご自由にお書き下さい。	

## (ハガキ/表面)

定型郵便物	
料金受取人払郵便 〇〇支店承認 000	9909580
山形県山形市成沢西四丁目3-55 国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 調査第二課行	
バーコード	
ご協力をお願いいたします。	
貴事業所についてお聞かせください	
従業員数	約 名
業種	1. 農業・林業 2. 水産業 3. 鉱業・採石業 4. 建設業 5. 製造業 6. 電機・ガス業 7. 水道業 8. 情報通信業 9. 運輸業 10. 卸売業 11. 小売業 12. 金融・保険業 13. 不動産業 14. 物品賃貸業 15. 学術研究・技術サービス業 16. 宿泊業 17. 飲食業 18. 生活関連サービス業 19. 娯楽業 20. 教育・学習支援業 21. 医療・福祉業 22. その他サービス業 23. その他 { }
住所	[ ] 都・道・府・県 [ ] 市・町・村
※個人情報同意なく第三者に開示・提供することはありません。 (法令により開示を求められた場合を除きます。)	
⇒裏面に続きます	

## (ハガキ/裏面)

⇒表面からの続きです

質問① 国道112号(対象区間)の道路利用についてお聞きします。						
1. 主な利用目的	1	2	3	4	5	6 ( )
2. 主な移動手段	1	2	3	4	5	6
3. 利用頻度	1	2	3	4	5	
質問②-1 地域の課題についてお聞きします。						
項目	問題と 思う	やや 問題と 思う	どちら ともい えない	あまり 問題と 思わな い	問題と 思わな い	
山形市街~中山町間において山形市へ向かう主要な幹線道路では、交通集中によりアクセス性が低下するなど、企業間連携や産業活動に負担が生じている	1	2	3	4	5	
質問②-2 国道112号の課題についてお聞きします。						
・国道112号は道幅が狭い箇所や急カーブ箇所が存在しているため、渋滞が発生している	1	2	3	4	5	
・車道幅員が狭いことや歩道が設置されていない区間があることにより交通事故の危険性が高い	1	2	3	4	5	
質問②-3 上記を選んだ主な理由や、地域で困っていること、改善してほしいことなどがあれば、ご自由にお書き下さい。						
質問③ 地域の課題を解決するために、新たな道路整備が必要とご思いますか？						
項目	そう 思う	やや そう 思う	どちら ともい えない	あまり そう 思わな い	そう 思わ ない	
新たな道路整備が必要	1	2	3	4	5	
質問④ その他、国道112号(山形市城北~中山町達磨寺間)について、ご意見やご要望がありましたら、ご自由にお書き下さい。						
ご協力ありがとうございました						

■ 回答方法  
郵送配布された返信用ハガキに  
必要事項を記入し、郵便ポストに投函

# 9. 今後の計画段階評価のすすめ方(案)

## ■ 計画段階評価手続きの進め方、スケジュール(案)

地域住民や道路利用者の意見を聴きながら、道路計画〔概略ルート、構造等〕について検討を行う。

